

求人情報

■初任給 207,310円～
 ■福利厚生 (平成29年4月実績)
 社会保険完備、従業員持株会、慶弔見舞金制度、社内懇親会など
 ■休日休暇 週休2日制(土曜・日曜)
 ※祝日がある週は土曜出勤あり、夏季、年末年始休暇、有給休暇、年間休日113日

■職種 営業職、編集職
 (編集・制作・ライター)
 ■インターンシップ受け入れ あり(要相談)
 ■大学生アルバイト受け入れ あり
 ■採用担当者連絡先
 TEL/022-266-0915
 E-mail/saiyo@u-media.jp



▲自社採用ページはコチラ
マイナビあり

■設立 1972年5月
 ■代表 今野 勝彦
 ■資本金 7,000万円
 ■従業員数 36人
 (男20人/女16人)
 ※ラジオ3含む

〒984-8516
 仙台市若林区土樋103番地
 TEL/022-266-0911
 FAX/022-266-0913
 http://www.pressart.co.jp/

株式会社 プレスアート

地域情報誌の出版、メディア・媒体事業/セールスプロモーション事業/コミュニティ放送事業



時代が求める新鮮な情報で 宮城県のマスメディアをリードする



1 社屋からは灯籠流しなど夏祭りの会場ともなる仙台の清流、広瀬川を望める。2 自治体や企業の課題解決を主としたセールスプロモーション事業も積極的に展開。3 「50期へ向けたプロジェクトが胎動しています」と語る今野勝彦代表取締役社長。4 直接現地へと赴く取材活動も大切な編集業務の1つだ。5 信頼関係を築くことからスタートする営業業務。レスポンスの良さも問われる。6 良質な情報を届け、多くの読者に親しまれている「せんだいタウン情報S-style」や「Kappo(仙台闊歩)」も展開。7 ともに編集長は女性が務めている。8 年代を問わない数多くのリスナーをファンに持つ『ラジオ3』も展開。9 社内コミュニケーションを深めるイベントも随時開催している。

宮城をリードする注目企業を紹介する
 フリーマガジン版『みやぎで働く!』2018年度版は
 県内の大学・地下鉄駅・図書館等で配布中!!



S-style みやぎで働く! vol.11

宮城の企業と就活者をつなぐ
 “地元でキャリアをはじめ、ための
 S-styleのお仕事紹介。”

さらに、1995年には「仙台おおほコミュニティ放送(現)仙台シティエフエム」ラジオ3」を設立。メディアミックスにもいち早く着手している。

情報収集やクライアントとの対応など「すべては人としてのつながりが基本」と考えている同社では、社内でのコミュニケーション強化に注力しているほか、ノーマルな人材を積極的に取り組んでいる。「親睦を深める企画には費用補助も行っていきます。労働時間を短縮することでメンタルの充実を図ることももちろん、個人の資質を伸ばすような人材育成も心がけています」(今野社長)。

また、産休・育休に加え、育児をしながら働ける短時短社員制も導入。誌の定期媒体編集長に女性を抜擢するなど、女性を大切にしたいメディア作りも進めている。

震災以降、定期媒体の売部数は増加を示している。培ってきたクリエイティブの高い媒体力を生かした広告、販売促進といったセールスプロモーション(SP)事業も、クライアントからの要望の高まりとともに順調な伸びを見せている。現在47期に当たる同社では50期の節目に向けて、定期媒体の実売部数増加、SP事業の拡充、自社イベントの開催といった中長期的ビジョンを織り込んだ「50期プロジェクト」が進行中。今後も宮城県のマスメディアの中で大きな存在感を発揮する企業として、暮らしに欠かせない情報を発信する企業として、さらなる飛躍を目指している。

働きやすい環境作りと新規事業の充実を展望

**地域に根差した
多様な情報を発信**

創業から3年後の1975年に「月刊せんだいタウン情報」を創刊して以来、現在の「せんだいタウン情報S-style」まで、常に地域に寄り添った旬の情報を発信している「プレスアート」。2002年には新たな定期発行媒体となる「大人のためのプレミアムマガジンKappo(仙台闊歩)」を創刊したほか、「宮城のラーメン」「ランチパスポート」など読者のニーズに応える別冊も刊行。さらに、宮城県の企業と若い人材のマッチングを目的としたフリーマガジン「せんだいタウン情報のみやぎで働く!」第2弾が2月28日に発行。仙台市地下鉄主要駅、宮城県内の大学や専門学校などで無料配布。掲載情報はWebサイトでも展開している。時代のニーズを的確にとらえながら、クリエイティブの高い誌面作りで宮城県の出版業界をリードしている。